

コード	403020102
記入日	H24.11.6

新規事業評価表【事前評価】

課コード	117
課名	観光物産課
課長名	中島 紀昌
担当者	島元 敬三

作成年度	平成 24 年度
------	----------

評価対象事業名称	特産品開発支援事業（海塩土産用パッケージ開発補助事業）
----------	-----------------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 24 年度 ～ 平成 ー 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	7
施策コード	403	施策名称	商工業の振興	項コード	1
基本事業コード	40302	基本事業名称	特産品の開発	目コード	3
事務事業コード	4030201	事務事業名称	特産品開発支援事業費	細目コード	896
関連計画		法令・条例規則等	新上五島町商工観光振興奨励事業費補助金交付要綱		

計画（PLAN）

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標
(対象1) 観光客延数 (対象2)	(対象指標1) 200,101人口H23年観光客延数 (対象指標2)
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標
・新上五島町観光物産協会が主体となり、新たなパッケージを4種類製作する。デザインは新上五島町をイメージできるものや教会等とし、旅の思い出・そこにしかないお土産という観光客のニーズに対応し購買意欲を高める。商品は参加製塩業者が各自の塩を新たなパッケージに袋詰めし、1セット4箱入の商品を用意し、島内のお土産品店において試験販売を行う。 →事業費1,200千円、県補助800千円（3分2補助）、残400千円の10分4を町が補助する。	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① パッケージ製作数 6,000個 中袋、外箱、セット箱 平成24年度 ②
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標
・本町の製塩業者は現在17業者おり、業界全体の売上は平成23年で約4,000万円と前年対比1,000万円の減少となり、町内の売上が半数を占めていたが、昨年は36%にまで急激に落ち込んだ。その要因としては五島うどんやかんころ餅などが伸びていること、またお菓子やアクセサリ等の新たな開発により、海塩以外を観光客が購入していることが考えられる。そこで、お土産として購買意欲を高めるような新しいデザインのパッケージを作り、知名度向上と更にはリピーターによる海塩売上増を目指すことを目的としている。	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 塩販売金額(年間) 42,000千円 H23年実績(40,000千円)×5%増 平成25年度 ②

実施（DO）

	単位	全体計画		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
		H 24 ~ H -								
活動指標	① 個	6,000	6,000							
	②									
成果指標	① 千円	42,000	42,000							
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	860	860							
直接事業費 A	千円	160	160							
人件費 B	千円	700	700							
内 従事職員数	人	0.1	0.1							
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起 債	千円								
	その他	千円								
一般財源	千円	860	860							

評価 (CHECK)

評価項目	内 容
・事業の緊急性・必要性はありますか。	平成23年塩業界売上が前年対比1,000万円以上減少していることから、速やかに事業を行う必要がある。
・事業の対象・目的は適切ですか。	本町のお土産として、観光客及びビジネス客が友人や職場で配ることによる知名度向上とリピーターによる海塩売上の増を目指している。
・町が税金を投入して行う必要がありますか。	平成25年4月に導入される「しま共通地域通貨」によって交流人口増が見込まれ、お土産需要が高まることが予想される。また、パッケージに教会や椿などをモチーフに創りこむことで世界遺産登録へのPRや椿油のPRにもなることから、適正な事業である。
1次評価 ・事業を行わない場合の影響はありますか。	事業を行わない場合は、製塩業全体の閉塞感を招く恐れがある。
・事業費を削減できませんか。(費用対効果)	必要最低限のロット数であり、削減することは出来ない。
・受益者負担は適正ですか。	受益者である新上五島町観光物産協会と参加製塩業者からも応分の負担を求めため、適正である。
・類似事業との整理統合はできませんか。	類似事業はない。

2次評価	県の補助を活用し、海塩全体の売り上げ増を目的とした事業であるが、本町をイメージできるパッケージデザインにすることで、本町のPRにもつながるものであり、観光客のニーズに対応した事業であると判断する。
------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

事業の方向性	1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する
				事業内容を見直して事業を実施する
				実施期間を見直して事業を実施する
				事業費を減額して事業を実施する
				類似事業と整理統合して実施する
	1次	2次	3次	
				次年度以降に計画どおり実施する
				次年度以降に計画を見直して実施する
				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				当分の間は実施しない

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。